

冬の 自然体験フェス



令和5年1月9日(月・祝)
会場：札幌市青少年山の家

焚火で焼きマシュマロ

火の
体験ゾーン



今年は1日を通してマシュマロを提供しました。

親子が楽しそうに会話をしながら、火に親しむ姿が見られました。

キャンプファイヤー



テントサイトでは、キャンプファイヤーをしました。火を囲みながら家族みんなで様々なゲームに興じ、あっという間に時間が過ぎていきました。最後にはトーチトワリングが披露され、その美しさや迫力にも子どもも大人も歓声をあげていました。

スノーキャンドルをともそう！

雪の
体験ゾーン



身近な場所でもできるスノーキャンドル作りですが、雪質によっては固まらずにすぐに崩れてしまうため、上手に作るのは意外と難しいです。
スタッフからポイントをアドバイスしてもらい、工夫しながら集中して作っていました。
「家でもやってみたい」「ほかの形も作ってみたい」という声もありました。



暗くなってくると、灯された火がより美しく見えました。参加者の皆さんは、通路に並んだキャンドルを眺めながら会場を後にしていました。

スノーシューでおさんぽ



ビンゴカードを使って動物の足跡や植物探しなどをしながら、スノーシューでミニハイキングを楽しみました。

手軽に新雪の上を歩けることから、家でもスノーシューをやってみたいという声をたくさんいただきました。

スノーハイクをはいて森に出かけよう



スノーハイクは、札幌ではまだ珍しい冬のアクティビティです。
スキーとは違い、冬靴のままスキーを履きます。またスキーの裏に毛がついている
ので、坂も登ることもできます。
登ったり、転んだりしながら活動を楽しみました。

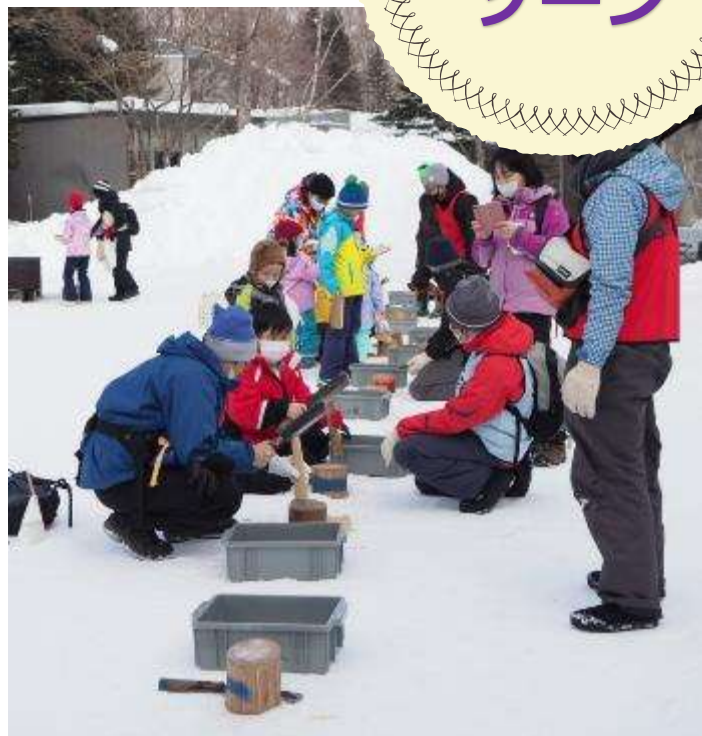
スノーチューブすべり



スノーチューブに加えて、ジップフィーという新しいそりも体験できました。ジップフィーは最初は難しいですが、子どもたちは繰り返すうちに上手に乗れるようになり、スピード感あふれる体験を満喫していました。

楽しいよ！林間学校！

活動紹介 ゾーン



林間学校での体験活動のエッセンスを紹介するコーナーです。

今回は薪割り体験を行いました。切った薪をマシュマロコーナーで使うこともできました。

繰り返すうちに、一人でも上手に薪を割れるようになっていました。

森のピタゴラス

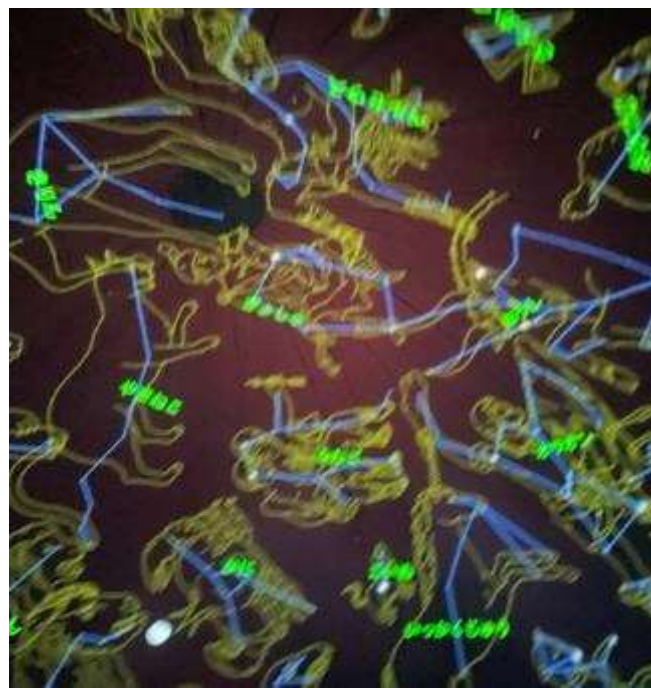
ワーク
ショップ
ゾーン



木の組み方とビー玉の進み方を考えながらコースを作ります。

何度も試しながらゴールを目指すなど、時間を忘れて黙々と取り組んでいる子がたくさんいました。

移動プラネタリウム体験



大きなドームの中で、いろいろな星や星座について学ぶことができました。「星って楽しいね」「とてもきれいだったよ」という声がたくさん聞こえてきました。

きんちゃんの川の世界



川の生き物について、実際に展示されている水槽の生き物を見ながら学ぶことができました。

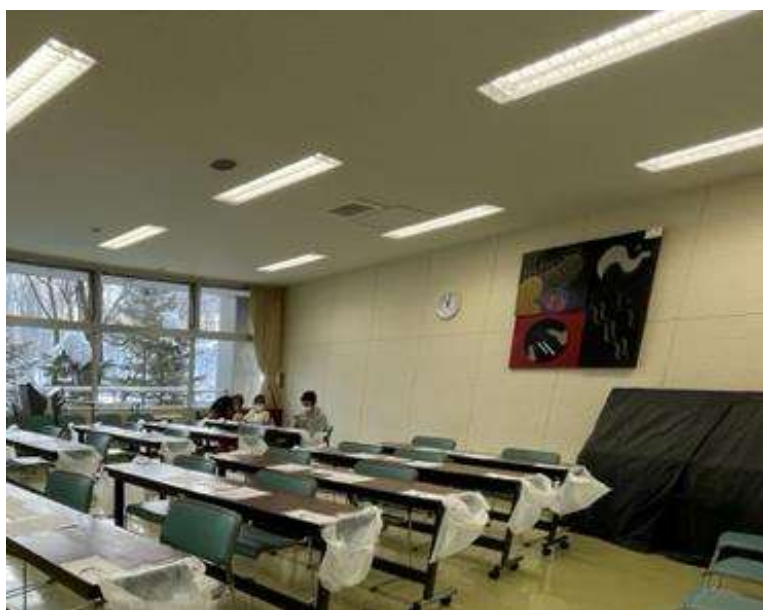
魚に直に触れることのできるコーナーもあり、子どもたちは普段はできない貴重な体験に目を輝かせていました。

バードコール作り



ネジを回すと、「キュキュキュッ」と音がするバードコールを作りました。
さっそく外で鳴らして楽しんでいる子どもたちもいました。

木のマグネット作り



木を削って磨いて作ります。
自然の温もりたっぷりのオリジナルマグネットを作っていました。ぜひお家でも大切に使ってほしいです。

星の世界に触れてみよう



夜空の星や宇宙の広さについて、目を見張るほどの美しい写真とともに、詳しく解説してくれました。

風船を星に見立てて観察できる新しい教材の展示もありました。

